

膨脹式救命胴衣の点検は済んでいますか？

海中転落した際に、

膨脹式救命胴衣が膨らまなかった

事故が発生しています。

救命胴衣を着用することも大切ですが、膨脹式救命胴衣を着用する際には、

「年に1回定期点検（メーカー取扱説明書参照）」

「着用前に日常点検」

を行うことも**大変重要**です。

下記の「保守・点検」マニュアル（抜粋）を参考にして、適正な膨脹式救命胴衣の点検や管理のためにご活用ください。

なお、メーカー毎に詳細な保守・点検方法がありますので、

「メーカーの取扱説明書」

のご確認をお願いします。



2. 膨脹式救命胴衣の保守・点検等について

メーカーの取扱説明書に従って「定期点検」を必ず実施し、さらに次のような点に注意し日常点検を心がけましょう。

(1) 着用前の注意事項

首かけタイプ

- 本体又は付属品の縫製系がほつれたり、切れたりしていませんか？
- 注 中の気室布が損傷していませんか？
- ベルトが損傷していませんか？
- バックルが破損していませんか？
- 作動索は外に出ていますか？

胴衣本体の主な点検箇所

ボーチタイプ

- バックルが破損していませんか？
- ベルトが損傷していませんか？
- 注 カバー布又は中の気室布が損傷していませんか？
- 作動索は外に出ていますか？

ベルトタイプ

⊘ 作動索を膨脹式救命胴衣本体内部に格納することは絶対にしないでください。
注：気室布（浮力部）は、補助送気管から口で膨らませ空気漏れを確認できます。

自動膨脹装置の主な点検箇所

- ガスボンベ**
ボンベが確実に取り付けられていますか？
一度使用したガスボンベは再使用できません。
- ガスボンベ封板**
ガスボンベの封板が破れていませんか？
作動前 作動後
- 安全ピン（シール）**
安全ピン（シール）はついていますか？
作動前 作動後
- 金属部**
金属部が腐食で触れますか？
作動前 作動後
指で触れないくらいの中に入っている場合は膨脹装置が作動しています。
- カートリッジ**
交換時期は過ぎていませんか？
(5ページ参照)
- ※ 手動レバー**
手動レバーが正しい位置にありますか？
作動前 作動後



★ここに掲載した情報は、日本小型船舶検査機構（JCI）のホームページで確認できます。
小型船舶用膨脹式救命胴衣「保守・点検」マニュアル参照
(<http://www.jci.go.jp/jikomannual/index.html>)



スマホ用

梅雨時期の注意事項！

マリレ情報よろず屋

◆梅雨の季節は、河川の流量が増加し、海へ流れ出る流木等の**漂流物**が増え、航行中の船にぶつかり、**航行不能**となることもあります。

◆このため**見張りを徹底**し、**事故の未然防止**に努めましょう！

加えて、**スピードを出し過ぎない**ことも大切です。



船体やプロペラへの衝突！
船体の破損や推進器故障
の原因となります！

見張りの
徹底！



マリレ情報よろず屋
～バックナンバーはこちら～

海の安全情報スマホ版サイト
(沿岸域情報提供システム)



マリレ情報よろず屋に関するご質問等は、「022-365-9609 (直通)」までご連絡ください。
パソコンの方：「マリレ情報よろず屋」「海の安全情報」で検索！